



安全データシート

Page 1 of 17

Loctite 2701

SDS No. : 173107

V001.4

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 01.12.2021

発行日: 21.02.2023

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 625671
製品名 : Loctite 2701
推奨される用途 : 嫌気性接着剤

会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1	
皮膚感作性	区分 1	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分 3	気道刺激性
水生環境有害性 短期（急性）	区分 3	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

ヘンケルジャパン株式会社

危険有害性情報:	H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H318 重篤な眼の損傷。 H335 呼吸器への刺激のおそれ。 H402 水生生物に有害。
安全対策	P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレートの吸入を避けること。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。
応急措置:	P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338+P315 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管:	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P405 施錠して保管すること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ヒドロキシプロピルメタクリレート	>= 40 - < 50 %
トリエチレングリコールジメタクリレート	>= 2.5 - < 10 %
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	>= 1 - < 3 %
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.7 %
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	>= 0.1 - < 1 %
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	>= 0.1 - < 1 %
クメン	>= 0.1 - <= 1 %

4. 応急処置

皮膚にかかった場合: 直ちに大量の水で15分以上洗い流すこと。汚染された衣類を脱ぐこと。医師の診察を受けること。

眼に入った場合：	直ちに大量の水で15分以上、まぶたを指で開いて洗い流すこと。医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合：	口をすすぐこと。水を1-2杯飲ませること。無理に吐かせないこと。
吸入した場合：	新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

使ってはならない消火剤：	火災が発生した場合、泡沫消火剤か粉末消火剤を使用すること。
適切な消火剤：	二酸化炭素、泡、粉末
消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：	自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：	皮膚および眼への接触を避けること。
環境に対する注意事項	下水管に流さないこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	少量の場合紙タオル等で拭き取り、廃棄用容器にて保管すること。 大量の漏洩に対しては、不活性な材質のものに吸収させ廃棄するまで、密閉できる容器に保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 安全取扱い注意事項	よく換気された場所で使用すること。 裸火、火花等の着火源から遠ざけること。
保管： 安全な保管条件：	しっかり閉めた容器で、涼しく乾燥した場所に保存すること。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策: しっかりした換気／排気を確保すること。

保護具:

呼吸用保護具: 換気の良い場所でのみ使用すること。

手の保護具: 適切な保護手袋

眼の保護具: 眼の保護の為、しっかり密着する安全ゴーグルとフェイスシールドを使用すること。

皮膚及び身体の保護具: 適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态:	液体	色:	緑色
pH:	該当なし	臭い:	マイルド
沸点:	> 149.0 °C (> 300.2 °F)	融点:	データ無し
蒸気密度:	データ無し	密度:	データ無し/対象外
引火点:	> 93.00 °C (> 199.4 °F)	蒸気圧:	データ無し/対象外
爆発範囲(下限):	データ無し/対象外	爆発範囲(上限):	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度:	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性:

反応性: 強酸化剤と反応する。

避けるべき条件 通常の使用、保管条件では安定。

危険有害な分解生成物: 炭素酸化物
刺激性の蒸気

11. 有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
トリエチレングリコール ジメタクリレート	LD50	10,837 mg/kg	ラット	指定されていません
2-メタクリロイルオキシ エチルサクシネート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 423 (Acute Oral toxicity)
キュメンヒドロパーオ キシド (1-メチル-1- フェニルエチルヒドロ パーオキシド)	LD Lo	5,000 mg/kg	マウス	
キュメンヒドロパーオ キシド (1-メチル-1- フェニルエチルヒドロ パーオキシド)	LD50	382 mg/kg	ラット	other guideline:
1-アセチル-2-フェニル ヒドラジン	LD 50	270 mg/kg	マウス	
1-アセチル-2-フェニル ヒドラジン	LD50	270 mg/kg	ラット	指定されていません
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	LD 50	11.2 g/kg	ラット	
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	LD 50	5,050 mg/kg	ラット	
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	LD50	5,564 mg/kg	ラット	FDA Guideline
クメン	LD 50	2.91 g/kg	ラット	
クメン	LD 50	1,400 mg/kg	ラット	
クメン	LD50	2,700 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
トリエチレングリコール ジメタクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	マウス	指定されていません
キュメンヒドロパーオ キシド (1-メチル-1- フェニルエチルヒドロ パーオキシド)	LD50	530 - 1,060 mg/kg	ラット	other guideline:
キュメンヒドロパーオ キシド (1-メチル-1- フェニルエチルヒドロ パーオキシド)	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
クメン	LD50	> 10,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	1.370 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	1.245 mg/l	蒸気	4 h	ラット	評価計算
クメン	LC 50	10 mg/l	蒸気	7 h	マウス	
クメン	LC 0	4510 ppm	吸入	1 h	ラット	
クメン	LC 50	2000 ppm	蒸気	7 h	マウス	
クメン	LC 67	8000 ppm	蒸気	4 h	ラット	
クメン	LC 0	22.1 mg/l	吸入	1 h	ラット	
クメン	LC 0	17.6 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
クメン	LC50	39 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
クメン	LC 0	3592 ppm	蒸気	6 h	ラット	
クメン	LC 50	25 mg/l		2 h	マウス	
クメン	LC 50	10 mg/l		7 h	マウス	
クメン	LOAEL （最小毒性レベル）	2000 - 8000 ppm		20 min	マウス	
クメン	LC 67	39 mg/l	蒸気	4 h	ラット	

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test
トリエチレングリコールジメタクリレート	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	刺激性なし	0.25 h	ヒト、EPISKIIN™ 再構成されたヒト表皮モデル	OECD 439 (In Vitro Skin Irritation: Reconstructed Human Epidermis (RHE) Test Method)
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	区分に該当しない	4 h	ヒト、EPISKIIN™ 再構成されたヒト表皮モデル	OECD 431 (In Vitro Skin Corrosion: Reconstructed Human Epidermis (RHE) Test Method)
キュメンヒドロパーオキサイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	corrosive		ウサギ	Draize test
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	slightly irritating	24 h	ウサギ	Draize test
クメン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	Category 2B (mildly irritating to eyes)		ウサギ	Draize test
トリエチレングリコールジメタクリレート	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	Category I	10 min	ウシ、角膜、in vitro 試験	OECD Guideline 437 (BCOP)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	Category 2B (mildly irritating to eyes)		ウサギ	Draize test
クメン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	指定されていません
トリエチレングリコールジメタクリレート	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	not sensitising	Buehler test	モルモット	Buehler test
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	Magnusson and Kligman Method
クメン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		Chromosome Aberration Test
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	in vitro mammalian cell micronucleus test	有無		OECD Guideline 487 (In vitro Mammalian Cell Micronucleus Test)
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	without		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
クメン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
クメン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
クメン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
クメン	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro	without		OECD Guideline 482 (Genetic Toxicology: DNA Damage and Repair, Unscheduled DNA Synthesis in Mammalian Cells In Vitro)

ヒドロキシプロピルメ タクリレート	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	陰性	oral: gavage		Drosophila melanogaster	指定されていません
キュメンヒドロパーオ キシド (1-メチル-1- フェニルエチルヒドロ パーオキシド)	陰性	dermal		マウス	指定されていません
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	陰性	oral: gavage		ラット	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	陰性	oral: gavage		Drosophila melanogaster	指定されていません
クメン	陰性	inhalation: gas		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	not carcinogenic	吸入	2 y 6 h/d, 5 d/w	ラット	male	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	not carcinogenic	吸入	2 y 6 h/d, 5 d/w	ラット	female	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	not carcinogenic	吸入	2 y 6 h/d, 5 d/w	ラット	male	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	NOAEL P 300 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	NOAEL P 400 mg/kg NOAEL F1 400 mg/kg	two- generation study	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
トリエチレングリコー ルジメタクリレート	NOAEL P 1,000 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg		oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	NOAEL P $\geq$ 1,000 mg/kg NOAEL F1 $\geq$ 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間／処理 頻度	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	NOAEL 300 mg/kg	oral: gavage	49 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	NOAEL 0.352 mg/l	inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
トリエチレングリコー ルジメタクリレート	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
キュメンヒドロパーオ キシド (1-メチル-1- フェニルエチルヒドロ パーオキシド)		inhalation : aerosol	6 h/d 5 d/w	ラット	指定されていません
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	NOAEL 100 mg/kg	oral: gavage	49 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
メタクリル酸2-ヒドロ キシエチル	NOAEL 0.352 mg/l	inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
クメン	NOAEL > 535.8 mg/kg	oral: feed	28 d daily	ラット	指定されていません
クメン	NOAEL 125 ppm	inhalation : vapour	14 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)

誤えん有害性：

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管／地表水／地下水中に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LC50	493 mg/l	48 h	Leuciscus idus melanotus	DIN 38412-15
トリエチレングリコールジメタクリレート	LC50	16.4 mg/l	96 h	Danio rerio	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
キュメンヒドロパーオキシイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	3.9 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	LC50	> 100 mg/l	96 h	Oryzias latipes	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
クメン	LC50	4.8 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC50	> 143 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	EC50	> 515.4 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
キュメンヒドロパーオキシイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	EC50	18.84 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	EC50	380 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
クメン	EC50	4 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOEC	45.2 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOEC	32 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシ	NOEC	24.1 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia

ヘンケルジャパン株式会社

エチル				magna, Reproduction Test)
-----	--	--	--	------------------------------

毒性（藻類）：

ヘンケルジャパン株式会社

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC50	> 97.2 mg/l	72 h	<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOEC	> 97.2 mg/l	72 h	<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	EC50	> 100 mg/l	72 h	<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOEC	18.6 mg/l	72 h	<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	EC50	> 312 mg/l	72 h	<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	NOEC	21.1 mg/l	72 h	<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	3.1 mg/l	72 h	<i>Desmodesmus subspicatus</i> (reported as <i>Scenedesmus subspicatus</i>)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	NOEC	1 mg/l	72 h	<i>Desmodesmus subspicatus</i> (reported as <i>Scenedesmus subspicatus</i>)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	EC50	836 mg/l	72 h	<i>Selenastrum capricornutum</i> (new name: <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	NOEC	400 mg/l	72 h	<i>Selenastrum capricornutum</i> (new name: <i>Pseudokirchneriella subcapitata</i>)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
クメン	EC50	2.01 mg/l	72 h	<i>Desmodesmus subspicatus</i>	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
クメン	EC10	1.35 mg/l	72 h	<i>Desmodesmus subspicatus</i>	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC10	1,140 mg/l	16 h		指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC10	70 mg/l	30 min		指定されていません
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	EC0	> 3,000 mg/l	16 h	<i>Pseudomonas fluorescens</i>	other guideline:
クメン	EC10	211 mg/l	24 h		DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	94.2 %	28 d	OECD Guideline 301 E (Ready biodegradability: Modified OECD Screening Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	85 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	readily biodegradable, but failing 10-day window	aerobic	80 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	容易に生分解されていません。	aerobic	3 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	readily biodegradable	aerobic	92 - 100 %	14 d	OECD Guideline 301 C (Ready Biodegradability: Modified MITI Test (I))
クメン	readily biodegradable	aerobic	86 %	28 d	ISO 10708 (BODIS-Test)

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	9.1			計算	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)
クメン				Carassius auratus	
クメン	35.5			Carassius auratus	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)

12.4. 土壤中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	0.97	20 ° C	指定されていません
トリエチレングリコールジメタクリレート	2.3		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
2-メタクリロイルオキシエチルサクシネート	0.783	23 ° C	EU Method A.8 (Partition Coefficient)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.6	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	0.74		指定されていません
メタクリル酸2-ヒドロキシエチル	0.42	25 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)
クメン	3.55	23 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

- 推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。
- 汚染容器包装の廃棄方法:** 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:
陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。
海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

- 労働安全衛生法:**
名称等を通知すべき有害物
変異原性が認められた既存化学物質
クメン
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)
- 消防法**
第4類引火性液体, 第4類 第3石油類 (非水溶性)
- 毒物及び劇物取締法:**
該当しない
- PRTR 法:**
第1種指定化学物質
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド) 政令番号 440

16. その他の情報

発行日: 21. 02. 2023

注意:

この安全性データシートは日本工業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。